

大阪880万人訓練

Osaka 8.8million drill

平成24年9月5日(水曜日)午前11時 一斉実施

ねらい

この訓練の狙いは、災害が起こったときに、一人一人がどのように行動したら良いのかを日頃から考え、必要な準備をした上で、とっさに行動ができるようにすることです。

災害はいつ、どこで、どのように来るか予想できません。日頃からさまざまな場面を想像して準備しておくことが、いざ!というときに役立つのです。

概要

訓練を始めるまでに、どのように避難するかや、非常持ち出し品・転倒防止策等の点検などの日常の備えについて、家族など身近な人々と考えるきっかけにしてください。

平成24年9月5日(水曜日)午前11時に、訓練緊急速報メールなどで一斉に地震発生情報を受け、自分の身の安全を守ることや、その後、どう行動するかなどを考える。

訓練開始の情報を受け、あらかじめ各自で考えておいた訓練行動等を無理ない範囲でチャレンジしてください。

訓練終了後、おおさか減災プロジェクトのサイト上でアンケートを実施しますので、ぜひご協力ください。

例(無理のない範囲で、誰もが参加できるような簡単なことを実行してみてください)

- ・身を低くする
- ・机の下などに潜り込む
- ・火を消す
- ・安全な経路で避難する
- ・いざという時の行動を申し合わせる
- ・災害に備えて何が必要かを考えておく
- 各家庭では・・・家族の状態を確認する
- 事務所では・・・従業員の状態を確認する
- 工場では・・・工場設備を安全に停止させる
- ・作業員の状態を確認する

エリアメール(NTT-docomo) / 緊急速報メール(au, Softbank)について

訓練当日の午前11時に大阪府内にある携帯電話に訓練開始の合図として発信する「訓練緊急地震速報」は、携帯電話会社のエリアメール/緊急速報メールサービスの『災害・避難情報』を利用します。大阪府内にある携帯電話が880万台だとすると、約350万台が一斉に鳴ると推定しています。

『災害・避難情報』とは、携帯電話会社が提供している防災情報の無料の配信サービスで、携帯電話会社によって名称が異なります。各携帯電話会社と大阪府との間で『災害・避難情報』配信サービスの契約をしており、災害や避難の情報を大阪府から大阪府内にあるエリアメール/緊急速報メール対応の携帯電話端末に直接配信するものです。機種によって設定をしていただく必要がありますので、対応機種については各携帯電話会社ホームページでご確認ください。

『災害・避難情報』を受信した端末は、通話中か電源オフでない限り、マナーモードにしても強制的に鳴動します。授業中や会議中、式典中、映画館、図書館など、携帯電話が鳴ってはいけない場合はあらかじめ電源を切っておいてください。

『災害・避難情報』を受信するときの通信料は無料です。大阪府域を対象に『災害・避難情報』を配信しますが、他府県との境界付近にある端末は、大阪府外でも鳴動することがあります。

大阪880万人訓練実行委員会

大阪府事務局 危機管理室災害対策グループ 06-6941-0351 (内線 4886)

大阪市事務局 危機管理室危機管理課 06-6208-7387

堺市事務局 危機管理室 072-228-7605

大阪880万人訓練HP http://www.pref.osaka.jp/shobobosai/trainig_top/h24_880.html

